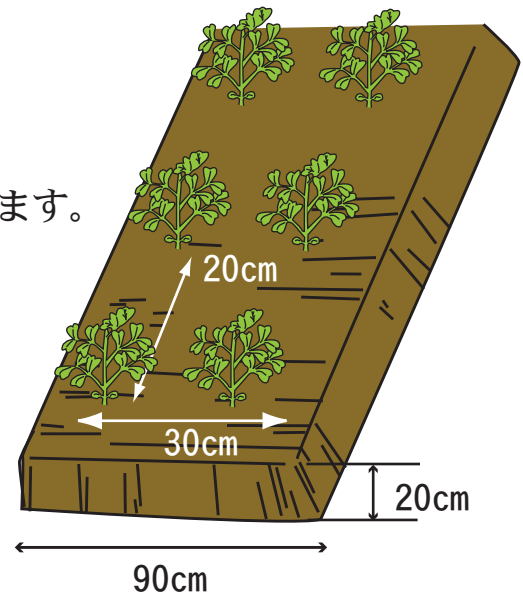


落花生の上手な作り方

1 土作り・定植

- ①定植の2週間前
苦土石灰をまいてよく耕します。
(1㎡に100g)
- ②定植の1週間前
堆肥と肥料を混ぜてよく耕し、畝を作ります。
(1㎡に堆肥3L・肥料100g)

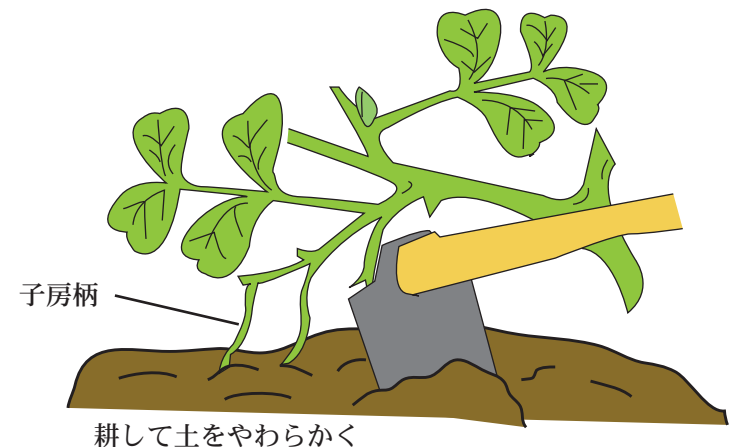
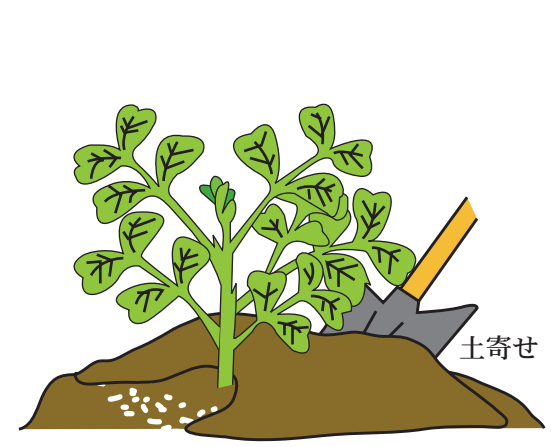


2 追肥・土寄せ

ポイント

《子房が地中に伸びていけるよう耕す》

- ③生育状態を見ながら、開花するまでに2～3回化成肥料を施します。
- ④花が咲き終わると、花の付け根から子房柄が伸び地中に入り、サヤができて結実します。子房が地中へ伸びていけるように、開花期に入ったら株の周辺を除草しながら軽く耕し(中耕)、株元に軽く土寄せします。

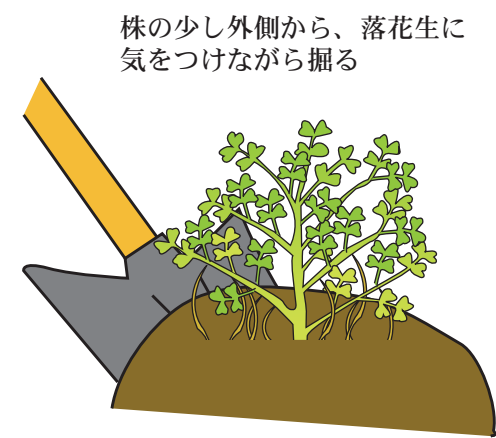
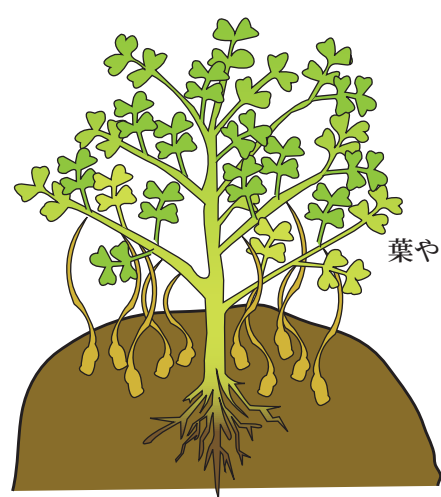


3 収穫

ポイント

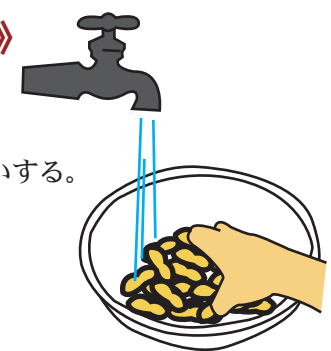
《支枝とわき芽両方の雄穂で実なりを良くする》

- ⑤茎や葉が黄色に変色してきたら収穫します。試し掘りをして実入り確かめてから株を掘り上げましょう。



《茹でる場合》

掘りたての落花生を殻のままきれいに水洗いする。

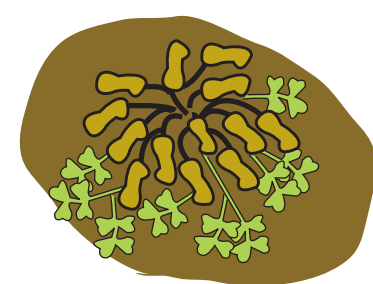


鍋にたっぷりの水と落花生、塩を加えて沸騰させる。3%食塩水(水1Lに塩30g)で10分くらいが目安。



《煎る場合》

掘り上げた株ごと逆さにして1～2週間乾燥させる



乾燥させたものはサヤを取って収穫

